

競争入札参加資格審査調書

1 件名

令和7年度（2025年度）熊本市廃棄文書処理業務委託

2 施設区分毎の競争入札参加意思確認（どちらかを○で囲んでください。）

- (1) 本庁舎分・・・・・・・・・・・・ 参加します ・ 参加しません
(2) 本庁外施設分・・・・・・・・・・・・ 参加します ・ 参加しません

3 競争入札参加資格要件

次に掲げる条件をすべて満たしていることを誓約します。虚偽の事項があった場合は、いかなる措置を受けても異議ありません。なお、この書類を提出した以後に(1)から(13)に掲げる条件のいずれかを満たさなくなった場合は、速やかに届け出ます。

- (1) 熊本市業務委託契約等に係る競争入札等参加資格審査申請書を提出し、熊本市業務委託契約等に係る競争入札参加者等の資格等に関する要綱（平成20年告示第731号）第5条に規定する参加資格者名簿に登録されている者であること。さらに、業種として、第1分類「廃棄物処理業務」・第2分類「一般廃棄物収集運搬、処分」及び「産業廃棄物収集運搬、処分」業務での登録をしていること。
- (2) 地方自治法施行令第167条の4第1項各号の規定に該当しない者であること。
- (3) 会社更生法（平成14年法律第154号）第17条の規定による更生手続の開始の申立て又は民事再生法（平成11年法律第225号）第21条の規定による再生手続の開始の申立てがなされた場合は、それぞれ更生計画の認可決定又は再生計画の認可決定がなされていること。
- (4) 熊本市が締結する契約等からの暴力団等の排除措置要綱（平成18年告示第105号）第3条第1号の規定に該当しないこと。
- (5) 熊本市から熊本市物品購入契約及び業務委託契約等に係る指名停止等の措置要綱（平成21年告示第199号。以下「指名停止要綱」という。）に基づく指名停止を受けている期間中でないこと。
- (6) 消費税及び地方消費税並びに本市市税の滞納がないこと。
- (7) 業として本件競争入札に付する契約に係る業務を営んでいること。
- (8) 過去3年の間、本市との契約において、違反又は不誠実な行為を行った者であって契約の相手方として不適当と市長が認めるものでないこと。
- (9) 熊本市内に本店又は支店、営業所等を有する者であること。
- (10) 以下に示す車両、施設及び設備を有する者であること。車両、施設及び設備は、仕様書に示す1回あたりの最大数量の廃棄文書を収集運搬、保管及び処理できるものであること。
- ア 車両 廃棄文書の散逸・盗難を防ぐため、密閉型で施錠が可能な貨物室を持つ車両を有すること。
- イ 施設 廃棄文書の散逸・盗難を防ぐため、密閉型の施設で、防犯、防火設備が設置され、処理するまでの間一時保管するのに十分な広さが確保できること。
- ウ 設備 廃棄文書を開封せず、無分別のうえ箱ごと処理（廃プラスチック類及び金属くずを

除去し復元不可能な状態に処理) できる設備を有すること。

(11) 処理を行った廃棄文書を再生するため、再生処理事業者との契約等を締結していること。

(12) 一般財団法人日本品質保証機構が付与するISO27001又は一般財団法人日本情報経済社会推進協会が付与するプライバシーマーク、若しくは機密文書の処理に関する社内規定を有し、従業者に対し必要な監督・教育を実施している者であること。

(13) 本件競争入札に事業協同組合(中小企業等協同組合法(昭和24年法律第181号)第3条に規定する事業協同組合をいう。以下同じ。)として競争入札参加資格確認申請書を提出した場合、その組合員は単体として、競争入札参加資格確認申請書を提出することはできない。

本件競争入札に事業協同組合として参加する場合は業務を担当する組合員についても併せて(5)及び(9)から(12)までの要件を全て満たすものであること。

【事業協同組合として入札に参加する場合のみ記入】

業務を担当する組合員名 ※ 業務を担当する組合員を特定することが困難な場合は、複数の候補組合員名を記載しても良いこととする。この場合において、うち1組合員でも(5)及び(9)から(12)に規定された要件を満たさない場合は競争入札参加資格がないと認める。	
---	--

年 月 日

申請者

住 所

商号又は名称

代表者職氏名

印

【連絡担当部署】

部署名		担当者名	
電話番号		F A X	
電子メール			